



Antenna Monitor

空中線監視装置

地上波デジタル用

ALM-2100Dは、地上波デジタルTV放送に対応した空中線監視装置です。TV放送システムの給電線や空中線系のVSWR、DCR(直流抵抗)、デハイドレータ動作、温度を常時監視し、測定値の表示と記録と共に異常時は外部へ警報信号を出力します。また、インピーダンス表示と反射位置検出機能をもっており、障害箇所の特定が可能です。

【特長】

- ・ VSWR、DCR、デハイドレータ、温度の常時監視
- ・ 異常時は外部へ警報出力
- ・ 測定6MHz帯域内の特性解析機能
- ・ 反射位置検出機能により障害箇所を特定
- ・ タッチパネルPCにて操作性UP
- ・ ネットワーク上へ接続することにより遠隔監視可能
- ・ ログデータにて故障解析や特性解析が可能



空中線監視装置 ALM-2100D

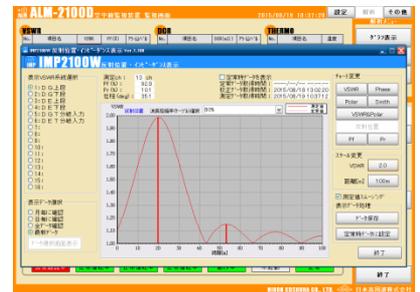
【ソフトウェア表示例】



監視画面



帯域内VSWR & Polar解析



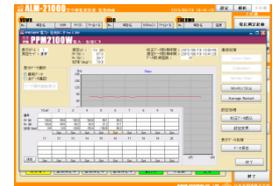
反射解析

【オプション仕様(アンテナ放射モニタシステム)】

オプションのマルチチャンネルコントローラを組み合わせることで、アンテナエレメントの放射電力と相対位相の測定が可能です。



マルチチャンネル
コントローラ



オプション
ソフトウェア

【仕様】

形式	ALM-2100D
測定周波数	UHF TV全帯域 (13ch~52ch)
監視系統	VSWR 16系統、DCR 8系統、デハイドレータ 2系統 温度測定 8系統、電圧測定 8系統
VSWR測定範囲	1.05~2.00
DCR測定範囲	20~250mΩ
警報信号出力	20系統
警報表示機能	LED表示 (正常時 緑、異常時 赤、異常復旧時 黄) 及びタッチパネルPCディスプレイ上に表示
使用電源	100-200V AC 1φ 50/60Hz
外形寸法	W 480mm × D 415mm × H 299mm (突起物含まず)

※改良のため予告なく仕様及び外観は、変更される事がありますので、あらかじめご了承下さい。



日本高周波株式会社